

文化を活用した観光交流の拡大へ 最新情報の発信と本格的な商談会を実施

中国文化・観光部は、10月24日から27日までインテックス大阪で開催された「ツーリズムEXPOジャパン(TEJ)2019 大阪・関西」にブース出展しました。中国の14地域から18企業・団体が参加し、各地の文化・観光の最新情報を発信しています。

14地域から18企業・団体が出展

中国文化・観光部が出展した「TEJ2019 大阪・関西」の中国ブースには、北京市や上海など14地域から18の企業と団体が出展しました。

市、甘肅・貴州・黒龍江・河南・江蘇・遼寧・山東・陝西の各省、内モンゴル自治区、新疆ウイグル自治区



奥深い中国文化を感じさせる「少林カンフー」



「文化」を前面に打ち出した中国ブース



賑わいが続いた各省や市の展示デスク



ブース内ステージで披露された二胡の演奏



華やかさを演出したチャイナドレスショー

中国駐大阪観光代表処の孫衍国所長補佐は、「各省や各市などから政府組織の代表だけでなく、旅行会社やホテルなどの事業者も一緒に来日して、単なる情報提供にとどまらず、今後の日本からのツアー企画や旅行商品造成に向けて、日本の旅行会社と具体的な提携関係につながっていくような商談を積極的に行った」と説明。

従来のように公的機関のトップを中心とする来日の場合、情報交換や意見交換が中心になり、実質的なビジネスの話はできないケースも少なくありませんが、現地企業の担当者が来日し、日本側の関係者と直接話をする事で、実際に取り引きの交渉もできるような気がします。中国文化・観光部としては、昨年

中国駐大阪観光代表処の孫衍国所長補佐は、「民間レベルでの双方向交流を拡大し深めていくためにも、文化的なテーマを共通項として取り組むことは極めて有意義であり、それをビジネス的に成立させながら発展させていくためには、旅行会社の担当者同

関空ゲートウェイの市場活性化

中国では昨年3月、文化部と国家観光局が統合されて新たに文化・観光部が発足し、文化を活用した観光交流の拡大を推進しています。

孫所長補佐は、「民間レベルでの双方向交流を拡大し深めていくためにも、文化的なテーマを共通項として取り組むことは極めて有意義であり、それをビジネス的に成立させながら発展させていくためには、旅行会社の担当者同

士による商談は極めて重要」と指摘。今回の「TEJ2019 大阪・関西」が、中国駐大阪観光代表処による管轄地域で開催されたことから、孫所長補佐は「関西国際空港をゲートウェイとする西日本市場で、文化的な体験プログラムを活用したツアーやビジネスが進展することを大いに期待している」と語り、「今回の中国ブースも全体的に中国文化の雰囲気濃厚に感じてもらえるように設計した」と強調しています。

中国ブースでは、ブース内のステージでも文化的テーマで様々なパフォーマンスが繰り広げられたほか、消費者が来場する一般日にはブース内のイベントスペースで水墨画と竹簡の体験プログラムも実施されました。

水墨画と竹簡の体験プログラム

孫所長補佐は、水墨画と竹簡の体験プログラムやステージパフォーマンスで茶芸などを実施したことについて、「中国国内で数多く開発されつつある新たな観光素材のごく一部であり、日本市場

でも日本人に馴染みの深いものから少しずつツアーなどに取り入れていただいて、個別の素材テーマについて歴史や背景を旅行者に理解していただくと同時に、それとつかかりにして、より多様な文化体験プログラムにも興味を広げていただきたいと思います」と期待を示しています。

孫所長補佐によると、中国国内でも竹簡がブームになるなど、伝統文化への関心が高まってきており、「日本から中国へいらっしゃる皆さんには、中国の歴史や文化への理解を深めていただくだけでなく、竹簡の体験プログラムなどを通じて現在の中国社会にも目を向けていただければ」とも語っています。



短時間で見事に仕上げた水墨画体験

業界日に中国ブースを訪れた旅行業界の関係者も、水墨画や竹簡、茶芸などへの関心を示していたことから、孫所長補佐は「日本からの中国ツアーのコンテンツとして取り込んでいただいたり、お客様にも積極的に情報を提供してほしい」と呼びかけています。

「少林カンフー」で若年交流も

中国ブースでは、ブース内ステージで少林カンフーの本場である河南省高山少林寺武術館の武僧が繰り返し演武を披露したほか、「TEJ2019 大阪・関西」の特設ステージでも華麗なパフォーマンスが繰り広げられ、来場者の注目と喝采を浴びました。

孫所長補佐は、「中日間では青



孔子の時代に思いを馳せた竹簡体験

少年交流の促進も両国のテーマの一つとなっているが、来日した武術館の武僧にも若者が多いことから、若年層における双方向交流のテーマの一つとして『少林カンフー』も積極的に取り上げていきたい」と説明。日本国内でも「少林カンフー」が登場するマンガやアニメの作品が根強い人気を維持しており、その人気は世界的な広がりを見せていることは周知の通りです。現地側との協力による「少林カンフー」の体験プログラムづくりなども含め、旅行業界による新たな需要開発や既存市場の深掘りに向けた知恵や工夫も期待されています。



特設ステージで繰り広げられた「少林カンフー」

中国駐大阪観光代表処／中国駐東京観光代表処